

新西宮マリンカーニバルオープンヨットレース 2024

レース公示(Notice of Race)

- 共同主催:** 一般社団法人関西ヨットクラブ
新西宮ヨットハーバー株式会社
- 協力:** JSAF 外洋内海
- 日程:** 2024年5月11日(土)
- 開催地:** 新西宮ヨットハーバー(兵庫県西宮市西宮浜4-16-1)

[DP]は、プロテスト委員会の裁量でペナルティーが決定する規則を意味する。

[SP]は、レース委員会が審問無しに標準ペナルティーを適用することができる規則を意味する。レース委員会は抗議することもでき、その場合は審問を経てプロテスト委員会の裁量でペナルティーが決定する。

[NP]は、この規則の違反の艇は、艇による抗議の対象とならないことを意味する。これは、RRS 60.1(a) を変更している。

1. 適用規則

- 『セーリング競技規則』(2021-2024) (以下 RRS)に定義された規則を適用する。
- レース公示と帆走指示書の間に矛盾が生じた場合には、帆走指示書を優先する。

2. 帆走指示書

帆走指示書は4月30日(火)までに関西ヨットクラブ HP (<http://kyc.or.jp/>)にて入手出来る。

3. [DP][NP]選手とのコミュニケーション

- 公式掲示は、関西ヨットクラブ 1F南側ウェットバーに設置する公式掲示板に掲示する。
- レース委員会は、水上ではレース運営を円滑に進めるため競技者へ VHF 無線 CH72 で連絡することがある。
ただし、あくまでも案内で各レース艇に傍聴および指示に従う義務はない。

4. 参加資格および申し込み

- 本大会は、以下の要件を満たす艇が参加できる。
 - 添付”(社)関西ヨットクラブ レース安全及び危機管理基準の要件”を遵守すること。
 - 有効な船検証、小型船舶操縦士免許を取得していること。
 - レース委員会の定める KYC レーティングを承認すること。(本 NoR 14.「得点」参照)
- 参加資格のある艇は、以下の必要書類を4月30日(火)までに関西ヨットクラブ事務局 (本 NoR 22.「問合せ先」参照)へ提出もしくはeメールで添付送信すると共に参加料を指定の口座へ振り込むことにより、参加申込をすることができる。
 - 参加申込書
 - 船舶検査証書及び船舶検査手帳(表裏)コピー
 - ヨット保険証券のコピー(本 NoR19.参照)
 - 外来艇係留申込書(外来艇のみ)
(事前の申込みによりレース前後1週間無料係留が可能)
- 5月1日(水)以降5月4日(土)17:00迄の間、レートエントリーフィーとして追加で5,000円の支払いをすることでエントリーを受け付ける。
- 5月4日(土)17:00以降5月10日(金)15:00迄の間、レートエントリーフィーとして追加で10,000円の支払いをすることでエントリーを受け付ける。
- [DP][NP]レース委員会は、全ての艇に対してゼッケンの取り付けを要求することがあり、参加艇はその要求に

従うこと。ただし、物理的にゼッケンが取り付けることが出来ない艇はこの要求が免除される。

5. 参加料

5.1 参加料及び振込先は以下の通りとする。

5.1.1 出艇料 10,000 円

5.1.2 乗員登録料(新西宮マリンカーニバル参加料含む)

大人(中学生以上) 3,500 円/1 名

小学生 2,500 円/1 名

小学生未満 1,500 円/1 名

* 但しレース当日、本レース委員会から斡旋された学生の乗員登録料は免除する。

5.1.3 振込先 三井住友銀行 西宮支店 普通預金 1278002 一般社団法人関西ヨットクラブ

※振込手数料は各自でご負担する事。

5.2 5月1日以降の参加申し込みの取り消しは受け付けない。(4月30日迄の参加取り消しの場合、返金振込手数料等の必要経費を差し引いて返金する)

5.3 5月1日以降の乗員の追加に関しては新西宮マリンカーニバルチケットと同様、パーティーチケットの前売り優待を受けられなくなる。(受け取れる食券の枚数が減ります。)

6. クルーの斡旋

6.1 5月11日(土)09:30-10:00 受付・出艇申告の際、希望する艇には新西宮ヨットハーバーで活動する大学ヨット部の学生を当日のレースのクルーとして斡旋する。但し人数に限りがあるので希望する艇に先着順とする。1艇が希望人数に制限はない。

6.2 斡旋されたクルーの安全等に関する責任は、通常の乗員と同様、各艇が責任を負う。

7. [DP][NP]広告

7.1 艇は、主催団体によって選択され、支給される広告を表示するよう要求されることがある。

8. 日程

8.1 参加申し込み日程

5月4日(土) 17:00 参加申し込み期限

8.2 レース日程

5月11日(土) 09:30-10:00 受付・出艇申告 (KYC ウェットバー)

11:55 "A" class 予告信号

12:00 "A" class スタート信号

(ゼネラルリコールの場合 12:05 再予告信号 12:10 再スタート信号を予定)

12:15 "B" class 予告信号

12:20 "B" class スタート信号

(ゼネラルリコールの場合 12:25 再予告信号 12:30 再スタート信号を予定)

12:35 "C" class 予告信号

12:40 "C" class スタート信号

(ゼネラルリコールの場合 12:45 再予告信号 12:50 再スタート信号を予定)

12:55 "D" class 予告信号

13:00 "D" class スタート信号

(ゼネラルリコールの場合 13:05 再予告信号 13:10 再スタート信号を予定)

13:15	”E”class 予告信号
13:20	“E”class スタート信号
	(ゼネラルリコールの場合 13:25 再予告信号 13:30 再スタート信号を予定)
15:00	全クラスタイムリミット
18:00-21:00	表彰式(関西ヨットクラブにて新西宮マリンカーニバル内で行う)

9. 新西宮マリンカーニバル

添付 新西宮マリンカーニバルパンフレット参照 (抽選会・仮装に豪華賞品在り)

10. クラス分け

クラス分け及びレーティングの発表は5月4日(土)17:00 迄に関西ヨットクラブ HP(<http://kyc.or.jp/>)にて行うが
5月11日 09:30-10:00 受付・出艇申告の際に配布するエントリーリストを正とする。

11. 開催地

11.1 大会開催地は新西宮ヨットハーバー(兵庫県西宮市西宮浜 4-16-1)とする。

11.2 レース・エリアは、A 海面とする。(NoR 添付図 I “レース・エリア 図”参照)

12. コース

12.1 コースは A 海面に設定したマークを回航する 3 レグのコースとする。(NoR 添付図 I “レースコース 図”参照)

13. ペナルティー方式

「1回転ペナルティー」とする。これは RRS44.1 および 44.2 を変更している。

14. 得点

14.1 得点方式は、各艇の所要時間に KYC の定めるレーティングに各種ボーナス係数を乗じた修正時間により決定した順位に対して低得点方式に従った得点が与えられるものとする。修正時間は秒単位(四捨五入)までを計算する。

14.1.1 各ボーナス係数は以下の通りとする。

- ・ダクロンメイン: 1% ・メインファーラー: 5% ・ブームファーラー: 2% ・ダクロンジブ: 1%
- ・ジブファーラー: 4% ・ノンポール(ステムより前側でのシーティングはポール有りとみなす): 1%
- ・アイポイント超のスピニング/ジェネカーハリヤード: -1% ・ノンスピニング/ノンジェネカー: 5%
- ・ソリッドペラ: 10% ・ダブルハンド: 3% ・電動ウインチ使用: -1% ・水上係留艇: 3%
- ・船齢 1 年につき: 0.2%(最大 6%)

14.2 タイムリミットの 15:00 までにフィニッシュ出来なかった艇には、15:00 までにフィニッシュした艇の成績の後に、フィニッシュマークの一つ手前のマークの回航タイムを元にして計算した修正時間により決定した順位に対して低得点方式に従った得点が与えられるものとする。更に 15:00 までにフィニッシュマークの一つ手前のマークも回航しなかった艇には同様にその前の回航マークの回航タイムを元にして計算した修正時間により決定した順位に対して低得点方式に従った得点をと、順次一つでも回航マークを回航した艇に得点を与える。回航タイムはバウがマークに差し掛かったおおよその時刻とする。

14.3 スタート時間より早くスタートしてそのままレースした艇に対しては本来のスタート時間から計算した所要時間の 150%を所要時間として計算した順位の得点を与える。この場合の得点は他の艇と同一になる場合がある。

15. [DP][NP]支援者艇

レース艇に影響を与えないよう十分注意すること。

16. [DP][NP]停泊

16.1 艇は指定された場所に係留すること。

16.2 隣に契約艇がある場合、出港時にはもやいロープ等を入港時の状態に戻すこと。

17. データ保護

17.1 当大会においては当日ドローンによるライブ配信を予定しているため下記のメディア規定を定める。

17.2 大会に参加することにより、参加者は、大会期間中の競技者の動画と録音、テープ、テレビ、オーディオおよびその他の複製物を作成、使用、公開する権利を、対価なしに、大会実行委員会およびスポンサーに自動的に供与するものとする。関係者以外の海上でのドローン撮影を禁止する。関係者が撮影する場合、事前にレース委員会に申告し、許可を得ること。

17.3 当日のライブ配信は新西宮ヨットハーバー1Fの関西ヨットクラブ入口前にて放映予定。

(放映予定時間 11:55頃～レース終了時間を予定)

18. リスク・ステートメント

18.1 RRS.3 には『レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任はその艇のみにある。』とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。

18.2 この大会の競技者は、自分自身の責任で参加する(RRS 3『レースをすることの決定』参照)。主催団体は、大会の前後、期間中に生じた物的損害または人身傷害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

19. 保険

19.1 参加艇は、レース中も担保される賠償責任、搭乗者傷害、捜索救助費用を満たすヨット保険に加入していなければならない。

20. 賞

20.1 賞を次のとおり与える。

20.1.1 総合第1位の艇に賞を与える。

20.1.2 各クラス1～3位の艇に賞を与える。

21. 外洋内海キールボートサーキット

本レースを外洋内海キールボートサーキットの対象レースとする。

22. 問合せ先

22.1 一般社団法人関西ヨットクラブ

関西ヨットクラブ HP <http://kyc.or.jp/>

住所 〒662-0934 西宮市西宮浜 4-16-1

電話 0798-26-0691

FAX 0798-33-2768

e-mail office@kyc.or.jp

23. 添付資料

NoR 添付図 I <レース・エリア図>

NoR 添付図 II <レースコース図>

(社)関西ヨットクラブ レース安全及び危機管理基準の要件

2024 新西宮マリンカーニバルパンフレット

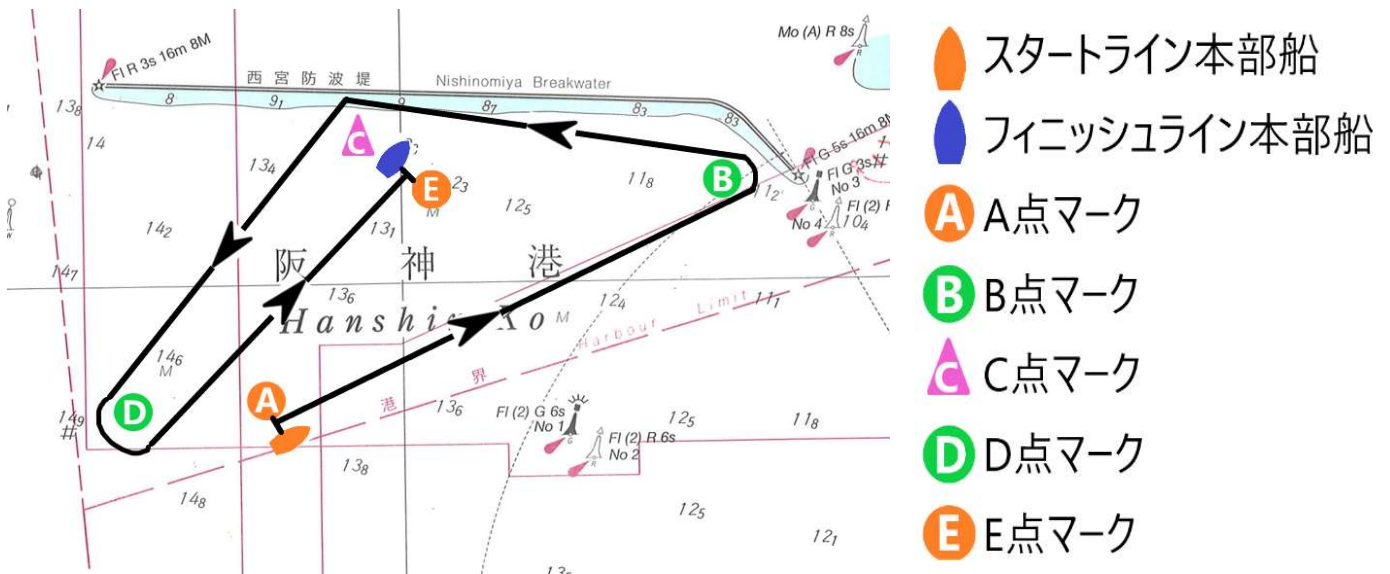
NoR 添付図 I <レース・エリア図>



※上記に示すレース・エリアはレース・エリアの所在海域を示す図で有り、レース・エリア範囲を正確に示す図ではない。

NoR 添付図 II <レースコース図>

スタート - B点 - C点 - D点 - フィニッシュ



各マーク位置

A 点(オレンジ色ブイ)	34° 39. 4 'N	135° 19. 5' E 付近
B 点(緑色ブイ)	34° 40. 2 'N	135° 21. 2' E 付近
C 点(ピンク色ブイ)	34° 40. 3 'N	135° 19. 9' E 付近
D 点(緑色ブイ)	34° 39. 5 'N	135° 19. 0' E 付近
E 点(オレンジ色ブイ)	34° 40. 2 'N	135° 20. 1' E 付近

※ 上記コース図に記載の各マーク及び本部船の位置は緯度経度を正確に反映した図ではない。

(社)関西ヨットクラブ レース安全及び危機管理基準
(レース参加艇の乗員全員は以下の全項目を遵守すること)

- ①海上衝突予防法、海上交通安全法、港則法など関連法規を遵守すること。
 - ②法令に関わり無く航行中は他の船舶との衝突予防に努めること。
 - ③有効なヨット保険等、損害賠償保険に加入していること。
 - ④有効な小型船舶検査証を有し、法定備品を搭載していること(DRAGONを除く)。
 - ⑤JSAF 及び所属する各クラス協会の定める事項を遵守すること。
 - ・安全備品等、必要な備品を搭載していること。
 - ・セールに番号を付けること。メインセールとヘッドセールの番号が異なる、又は番号を持たない艇は事前に申し出ること。
 - ⑥ボートを安全な状態に保っていること
 - ・アンカーとアンカーラインが常時、使用可能な状態であること。
 - ・レース海面のどこからでも帰港可能な量以上の燃料を搭載していること。(DRAGONを除く)
 - ・安全備品等は常に使用可能な状態にしておき、使い方も把握しておくこと。
 - ・日頃からボート整備に努め、安全な航行が可能な状態にしておくこと。
 - ⑦海上では常時、緊急通信手段が通信可能な状態にしておくこと。
 - * 艇長の携帯電話
 - * VHF 72ch
 - ⑧艇長が危険と判断した場合速やかにレースをリタイアしレース本部に連絡すること。リタイア後は速やかに帰港すること。
 - ・風、波等の状況が悪くなりレース続行が危険だと判断した時。
 - ・ボートや艀装品等に不具合が生じレース続行が不可能と判断した時。
 - ・乗員が危険な状態に陥った時(怪我、病気、乗員の落水等状況により)
 - ⑨海上で危険な状態に陥った時は速やかに対処し、レース本部と各方面(必要な場合)に連絡すること。
 - ・怪我や病気の対処(止血、心肺蘇生等)と救助要請。
 - ・乗員の落水時の対処(救出)と救助要請。
 - ・ボートが航行不能な状態になった時の対処と救助要請。
 - * レース本部船: VHF72ch
 - * レース陸上本部: 0798-26-0691(KYC 事務局)
 - * 参加各艇: VHF72ch
 - * 海上保安庁: 118 番
 - ⑩乗員落水時、病人や怪我人が出た時、艇にダメージがあった時等の対処方法を把握しておくこと。
 - ・落水者救出方法。
 - ・止血や心肺蘇生法等。
 - ・応急ティラーやラダーの取り付け方法等。
 - * チーム内で話し合い、講習会の受講や練習を行っておくことを推奨する。
 - ⑪全乗員の緊急連絡先を把握していること。
 - ・乗員の緊急時の連絡先(家族など)を日頃からチーム内でまとめておくこと。
 - ⑫レース期間中いつでも主催者による安全立ち入り検査に異議の無いこと。
 - ⑬ドローンでレースを撮影する場合は、事前にレース委員会に申告し、許可を得ること。
 - ⑭当ヨットクラブが開催するヨットレース等の映像の管理権は当ヨットクラブの管理下にあるので、商業利用 の場合は当ヨットクラブの了解を得ること。
- ※各事項のルール、方法の詳細は専門書、専門マニュアルを参照して下さい。